

2025 年 11 月 17 日

ベトナム拠点で洗濯機の累計出荷台数 500 万台を達成



パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社(以下、パナソニック)は、パナソニック AP ベトナム有限会社(PAPVN)で洗濯機の生産を開始してから、2025 年 9 月末で累計出荷台数 500 万台を達成しました。

パナソニックは、2013 年、経済成長に伴い大きな市場成長が見込まれていたベトナムで洗濯機の生産を開始しました。同時に、PAPVN に R&D センターを設立、ローカルメンバーが中心となって、ベトナムの人々のためにベトナム発の製品を開発してきました。現在では、ベトナム、東南アジアに加え、中東やオセアニアなど広範囲に向けた製品を生産する洗濯機のグローバル拠点の 1 つになっています。

まずは縦型洗濯機の開発・生産からスタートしました。2016 年に大手洗剤メーカーとの専用コースや、水圧や電圧など農村地方の環境に合わせた洗濯機を開発、2020 年には一般的な基準を大きく上回る省エネ性能が評価されて「Most Energy Efficient Products 2020 Award」を受賞したほか、銀イオンによりお湯を用いずに除菌できる「Blue Ag+」などベトナム初^{※1}の機能を次々と搭載。洗浄力の高さはもちろん、高品質・信頼を強みに、地域に寄り添ったものづくりを続け、縦型洗濯機トップメーカー^{※2}へと成長を遂げました。

近年は都市化の進展や節水意識の高まりを背景に、東南アジアでも洗濯機市場に占めるドラム式洗濯機・洗濯乾燥機の割合が急伸^{※3}しています。パナソニックは、2018 年にベトナムでドラム式洗濯機・洗濯乾燥機の開発に着手、2020 年に現地のトレンドやニーズを取り入れたデザインを採用したモデルの生産を開始しました。また、2022 年に発売を開始したプレミアムモデルの CARE+ EDITION は、現地の住環境に合わせた独自機能のほか、デザイン思考の高まりを背景に好評を博し、今なお、シェア拡大を続けています。

パナソニックは、今後も東南アジア、中東、オセアニアのニーズや住環境に合わせた快適な洗濯スタイル提案をベトナムからお届けし、より豊かな生活の実現に貢献していきます。

【ベトナムにおける洗濯機事業の歩み】

2003 年: ベトナム政府との間で、ホームアプライアンス製品の製造・販売会社設立に合意
: ベトナム松下ホームアプライアンス有限会社(現、パナソニック AP ベトナム)設立

2013 年: 縦型洗濯機の生産を開始

: R&D センターを設立

2016 年: 大手洗剤メーカーとの専用コースや、農村向け縦型洗濯機を開発

: ベトナム女性連合同社が設立したマイクロファイナンス融資プログラムの活用により、月々最大 50 万ドンの月賦払いで購入できる仕組みを構築

2017 年: 累計出荷 100 万台達成

2018 年: ベトナムの縦型洗濯機市場でシェア1位を獲得

2020 年: ドラム式洗濯機・洗濯乾燥機の製造を開始

: 「Most Energy Efficient Products 2020 Award」最高賞を受賞

: 圧倒的な洗浄力を実現する「Water Bazooka 機能」を実装

2022 年: プレミアムモデル「CARE+ EDITION」を発売(AI センサーで洗濯時間や水量を調整)

2024 年: 業界初※4「取り出し口のパッキン自動洗浄機能」を搭載(ドラム式洗濯機の一部機種)

2025 年: 累計出荷 500 万台達成

【生産台数の推移】



【会社概要】

■社名: パナソニック AP ベトナム有限会社

■本社所在地: ベトナム社会主義共和国 ハノイ市 タンロン工業団地(TLIP1)

■設立: 2003 年

■代表者: 上原健裕

■事業内容: 冷蔵庫、洗濯機の開発・製造・販売

※1 2025 年 11 月 17 日現在、パナソニック調べ

※2 2024 年のベトナム市場における縦型洗濯機シェア 1 位、パナソニック調べ

※3 2025 年 11 月時点、パナソニック調べ

※4 2025 年 11 月 17 日現在、パナソニック調べ

＜パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社とは＞

パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社は、家電の開発・製造・リサイクルを中心に事業を展開しています。100 年育んできたくらしに寄りそう力で、人と地球の未来に続く、感動の商品とサービスを創造することを目指しています。

<https://www.panasonic.com/jp/company/living-appliances.html>

＜報道機関からのお問合せ先＞

パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社

経営企画センター 経営政策部 広報課 MAIL: las-pr@gg.jp.panasonic.com

以上